

News Release

平成 24 年 2 月 10 日

日本信号株式会社

代表取締役社長 降旗 洋平

コード番号 6741 東証・大証一部

世界初、完全無線式列車制御システム「SPARCS」が**中国・北京地下鉄 15 号線にて営業運転開始**

このたび、日本信号株式会社（本社；東京都千代田区）が独自開発した完全無線式列車制御システム「SPARCS」を使用した営業運転が、中国・北京地下鉄 15 号線において開始されました。これまで列車と地上の通信を無線で行った事例はありますが、地上の無線機同士の通信も無線で行うシステムとしては世界初となります。

北京地下鉄 15 号線は、一昨年 12 月 30 日に従来型の列車位置検知方式である車軸カウンタを用いた点検知方式で第 1 期区間（約 20 km）が開業していましたが、昨年 12 月 31 日に SPARCS により第 1 期区間及び第 2 期区間（約 11 km）が開業しました。さらに 2014 年開業予定の第 3 期区間（約 8 km）と合わせると、全線約 40 km の路線になります。

本 SPARCS システムは、無線通信により連続的に列車位置検知／制御を可能とする次世代列車制御システムであり、軌道回路による固定閉塞方式と比較して運転間隔を短くできる移動閉塞が可能になりました。さらに、既設の列車制御システムで走行する車両と SPARCS で走行する車両の混在運転も可能であり、運用自由度の高いシステムを実現しています。

また、電力・機器コストについては、当社製システム従来比 30% の削減が可能であり、ケーブル費用及びケーブル設置費用も大幅に削減できます。その他、システムダウンした場合でも、復旧後に列車位置を自動的に検知する機能があり、セキュリティ面においても、妨害電波の干渉防止、情報解読防止、リアルタイム性の確保等優れた機能があります。

世界的な環境保護の高まりから各国において鉄道システムが見直されており、当社は、この SPARCS を戦略商品と位置付け、国際市場への拡販を狙ってまいります。

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内 1-5-1

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp

以 上